

早稲田大学スチューデント・ダイバーシティ・センター
ジェンダー・セクシュアリティ・センター
2025年度活動報告書
第9号

2026年4月発行

活動

◆うけとめる

- GSセンター「利用者受付票」からのデータ
- 個別相談利用者データ
- 個別相談に関連する運用アップデート

◆つなげる

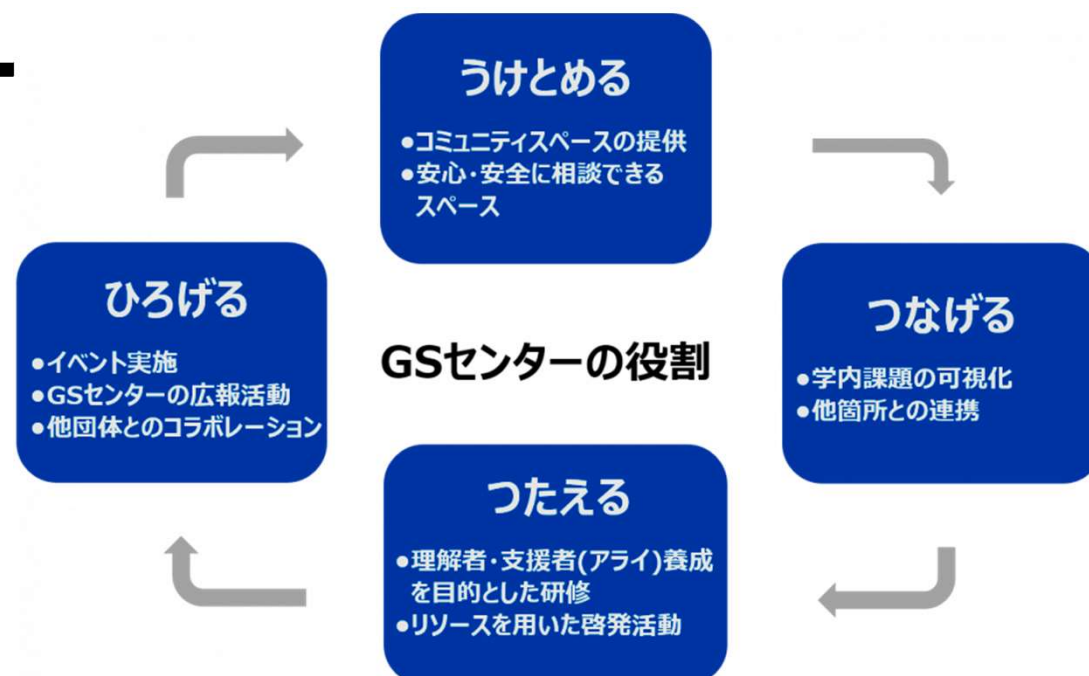
- 学内制度・運用の改善と働きかけ

◆つたえる

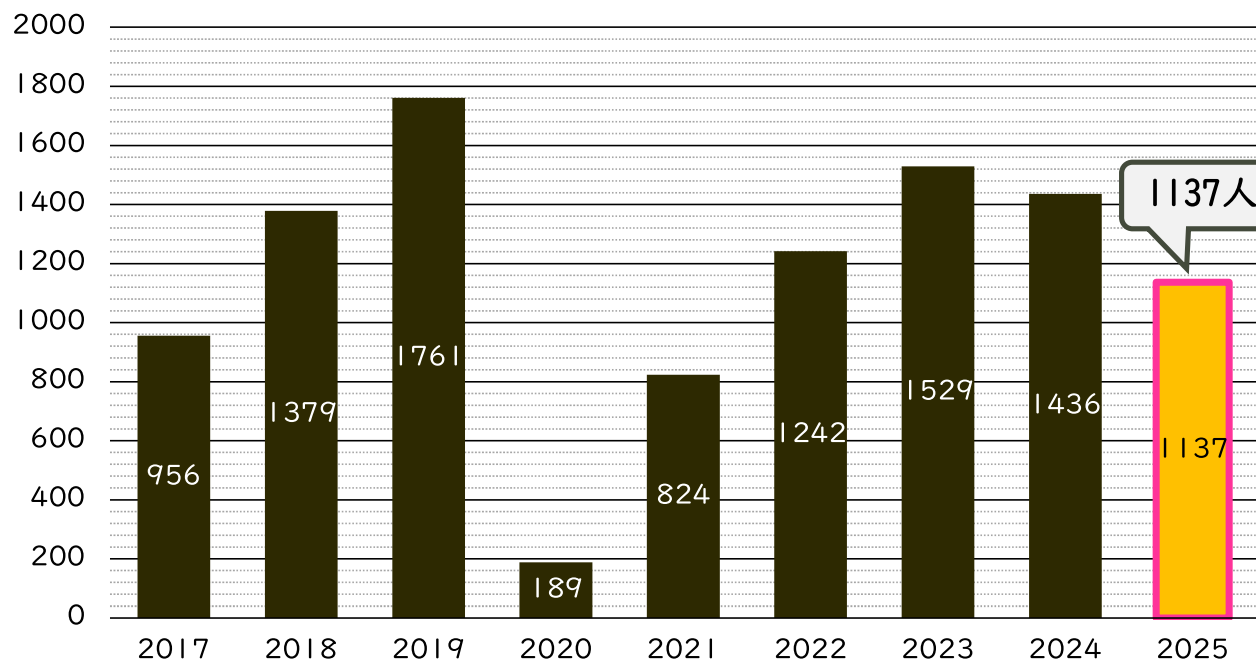
- 学生・学内教職員向けGSセンター紹介
- 学内研修・啓発

◆ひろげる

- イベント
- 学外活動
- メディア掲載



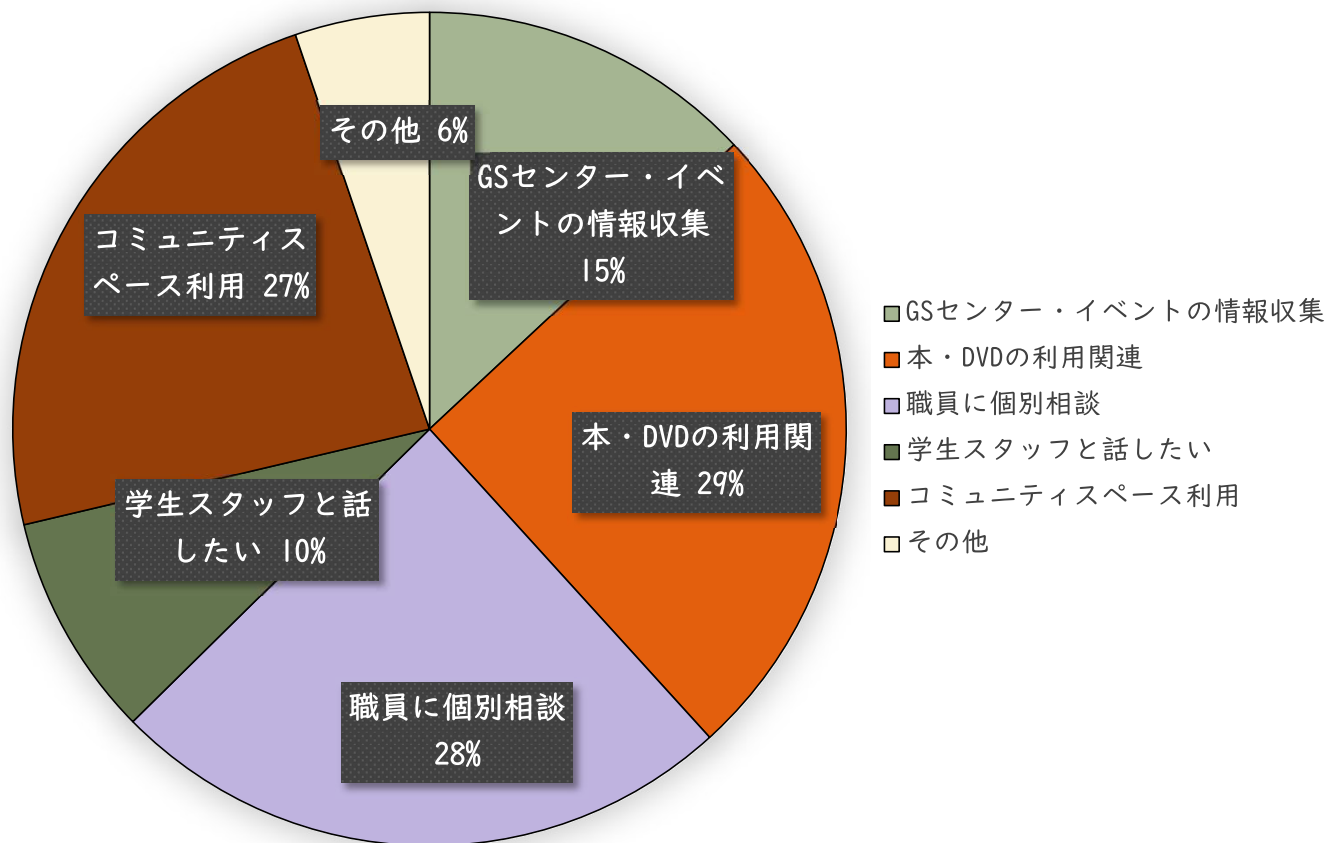
利用者数（延べ人数） <うけとめる>



GSセンター来室時に入力していただく「利用者フォーム」から集計したデータによると、2025年度の延べ利用者数は1,137名でした。

利用者数は前年度よりも2割程度減少しましたが、これは2025年度春学期までで10号館分館を閉室したことが一因として考えられます。

利用目的 <うけとめる>



利用目的では「本・DVDの利用関連」(28%)が最多となりました。次いで、「職員に個別相談」(29%)「コミュニティスペース利用」(27%)と続きました。

この結果から、ジェンダー・セクシュアリティに関連する個別相談サービスの必要性はもちろん、リソースセンターとしてのニーズ、そしてセーフスペースという安心して集まることができる場所としてのニーズの高さがうかがえます。

専門職員の推薦等による蔵書を毎年増やしてきた背景から、今年度は図書の利用目的が最多となったことが推測でき、今後もよりリソースセンターとしての魅力を高めるために、関連蔵書を充実していく意義を見いだせました。

※複数回答あり

※「利用者フォーム」の記入は対面での来室時のみお願いしたため、オンラインでの「個別相談」利用者や「学生スタッフと話す」ためのオンラインでのおしゃべりラウンジ参加者の回答は含まれません

個別相談実施回数 <うけとめる>



394回



利用者の希望に基づき、対面とオンラインでのリモートにて、日本語と英語で受け付けました。

個別相談に関するアップデート <うけとめる>

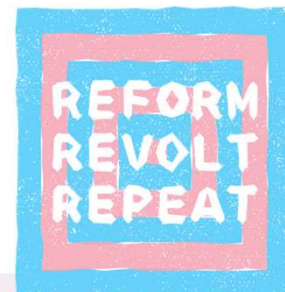


2024年6月のGSセンターが早稲田キャンパス10号館から戸山キャンパス学生会館に移転したことに伴い、学生会館内（GSセンターと同フロア）に個別相談室が新設されました。

個別相談の予約時に、受付場所をGSセンターとするか、個別相談室とするか、を選択することができます。

戸山キャンパス内に新設されたGSセンター個別相談室

学内制度・運用等の改善と働きかけ<つなげる>



「ジェンダー・セクシュアリティと学生対応に関するよくある質問集」を Moodleに公開

教職員が学生からジェンダー・セクシュアリティに関する相談を受けた際に学修面や学生生活面で学生をサポートできるよう、よくある質問集（日英）を Moodleに公開して、教職員がいつでも参照できる環境を整えました。

なお、このよくある質問集は主に、2024年度よりGSセンターが実施している、学術院教授会等への出張講習会で寄せられた質問・回答をまとめたものです。

セミナーハウスを視察、ジェンダー・セクシュアリティの視点から環境改善に向けた提言を実施

学生生活課厚生デスクが例年実施しているセミナーハウス視察に、GSセンター職員が同行し、施設の現状を確認しました。サポートガイドには各セミナーハウスの設備状況を掲載していますが、実際に現地で確認することで新たな発見や気づきがありました。

そうした発見や気づきに基づき、多様なジェンダー・セクシュアリティの視点でよりインクルーシブな環境にするための提言を関係箇所におこないました。

国際教養大学（AIU）の学生寮視察、オールジェンダーフロア導入に関する意見交換を実施

秋葉SDCセンター長主導のもと、学生寮の運営に関して先駆的な取り組みをおこなっている国際教養大学（AIU）の視察および意見交換をおこないました。

AIUでは、学生同士の交流促進や多様な選択肢の確保という観点から、ジェンダーニュートラルなユニットを2023年より導入しています。意見交換では、導入にあたっての学内調整や学生のニーズ調査など、有意義な経験を共有いただきました。早稲田大学でも、多様なニーズの学生が過ごしやすい学生寮運営に向けて、関係箇所と連携を続けていきます。

早大生協による生理用品設置プロジェクトに協力

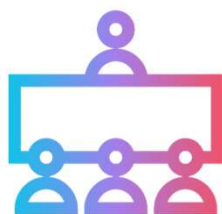
本学構成員や生協組合員が抱える生理に関する困難・不安を解消すること等を目的に、早稲田大学生協が生理用品設置プロジェクトを実施し、GSセンターが広報に協力しました。

実働を担うスタッフが少なかったこと、設置場所が17号館のみだったこと等により、効果が限定された印象はあったものの、次年度以降も継続実施の展望を描くことができました。

学生・学内教職員向けGSセンター紹介<つたえる>

右記の実施回数9回とは別に、春学期と秋学期の授業開始時期に、学生スタッフによる『GSセンターを紹介しまくろう☆☆☆』企画を過年度同様に実施し、GSセンターの存在と活動を紹介しました。

この活動は、ジェンダーやセクシュアリティの講義受講生（主に新入生）へのセンター紹介を通して、大学生活でモヤモヤしたり傷ついたことがあれば、その気持ちを安心して話したり、共有する場所があることを知ってもらうことを目的に行っています。



実施回数
9回

学生スタッフがリニューアルしたGSセンター紹介動画です。



<https://www.youtube.com/watch?v=O-CQhPpHMTU>

GSセンター紹介動画URLとQR

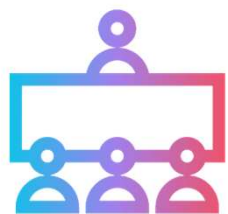
実施日	授業・イベント	担当者
2025/3/27	アジア太平洋研究科 新入生オリエンテーション（オンライン）	専門職員
2025/4/3	社会科学部 新入生オリエンテーション	学生スタッフ
2025/4/11	キャリアスタートガイダンス（キャリアセンター主催）	学生スタッフ
2025/4/14	新入職員研修（4月入職者対象・人事課主催）	専任職員
2025/9/17	アジア太平洋研究科 新入生オリエンテーション（オンライン）	専門職員
2025/9/25	日本語教育研究センター 日本語サポートルームスタッフ対象ガイダンス	専門職員
2025/10/9	新入職員研修（10月入職者対象・人事課主催）	専任職員
2025/10/23	文学部「教育学演習」	学生スタッフ
2025/11/11	GEC開講科目「LGBTをめぐる法と社会」	学生スタッフ

学内研修・啓発① <つたえる>

2024年4月施行の改正障害者差別解消法により義務化された合理的配慮の実施や、なお多くの課題が残る LGBTQ+学生への配慮等について、学内での啓発活動をより一層強化いたしました。これを「異次元の広報戦略」と称して、アクセシビリティ支援センター（ARC）とともに、各学術院教授会や運営委員会に訪問して、対面あるいはオンラインで「知らないうちに排除や加害を生まないためのLGBTQ+の学生も安心して学べる環境づくり」をテーマに講習会を実施しました。

種別	開催日	会議名	テーマ
教授会等への出張講習会（FD研修）	2025年6月4日	日本語教育研究センター 教学検討委員会	知らないうちに排除や加害を生まないための、LGBTQ+の学生も安心して学べる環境づくり
	2025年10月8日	商学部 学部運営委員会	知らないうちに排除や加害を生まないための、LGBTQ+の学生も安心して学べる環境づくり（学生対応のポイントを中心に）
	2025年11月18日	教育・総合科学学術院 学術院教授会	知らないうちに排除や加害を生まないための、LGBTQ+の学生も安心して学べる環境づくり
	2026年1月15日	国際教養学部 学部運営委員会	Cultivating a Culturally Responsive and Inclusive Campus Environment for LGBTQ+ Students
	2026年1月29日	本庄高等学院 ダイバーシティ講演会	「ジェンダー・セクシュアリティ」への感度を高めよう
学内研修	2025年5月23日	競技スポーツセンター 管理委員会	多様なジェンダー・セクシュアリティの在り方を包摂した部活動のために
	2025年12月17日	DE&Iセミナー	性の多様性に気づき、LGBTQ+学生にとっても過ごしやすい環境を整えるためのビギナー講座（人事課主催 専任職員・嘱託職員対象）
	2026年2月25日	SDC合同研修	性の多様性に気づき、LGBTQ+学生にとっても過ごしやすい環境を整えるための準備講座（SDCや学生部の教職員・学生スタッフ対象）

学内研修・啓発② <つたえる>



学内研修実施回数

8回

+

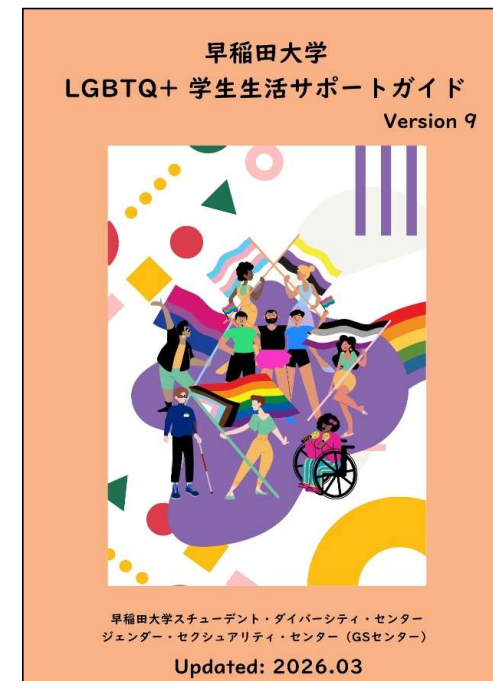
『早稲田大学 LGBTQ+学生生活サポートガイド Version 9』発行

<学内研修> 各学術院教授会や運営委員会への訪問研修（前頁記載）を除く

- ◆ 教務部・人事部が実施し、全教職員が受講対象の教職員セルフマネジメントセミナーに「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンセミナー」コンテンツを提供（2025年度Moodleに公開）
- ◆ ジェンダー・セクシュアリティに関する職員勉強会（学内様々な箇所から職員が参加）全4回
- ◆ GSセンター学生スタッフ研修 全2回

<啓発>

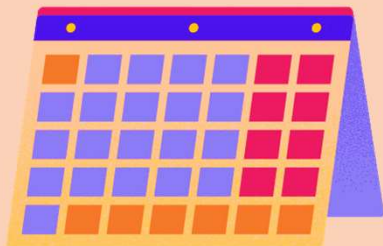
- ◆ 『早稲田大学LGBTQ+学生生活サポートガイド Version 9』発行



イベント <ひろげる>

全く一ミリもこのようなイベントに参加したことがなかったので、今日初めて知った単語が沢山あります。マイクロアグレッションとかヘテロセクシュアルとか。偏見ないと思っていたけれど、自分は偏見だらけなのだろうと気づきました。相手が誰であってもを傷つけない気持ちはあるので、これからも学んでいきます。

「フィクションをリアルに～BL実写ドラマから考える優しい社会～」参加者感想より



イベント実施数

29回



イベント参加者数

約900人

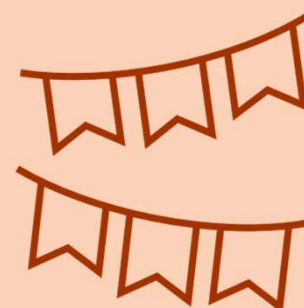
キャンパスでのラインナップでパフォーマンスをしてもらえてとても感動しました。司会のみなさんにも元気をもらいました。まだまだ裁判でも差別的判決が出る世界で、平凡に暮らすだけで自分のクィアネスが尊重されない毎日です。そこへ、存在していていい、存在すべきだ、と言ってもらえたらように感じました。

「Queering the Stage! with Seiren Musical Project」参加者感想より

今までは「生理」と言えば「女性」のものというイメージが強かったけど、イベントを通じて女性だけでなく「社会全体」で理解し合って、取り組んでいくものだと感じた。いち早く日本においても生理＝女性というレッテルを取り除き、全人類共通の包括的な概念になるよう（他大学生なので）私の大学でも活動していきたいと思った！！

「生理をクィアする」参加者感想より

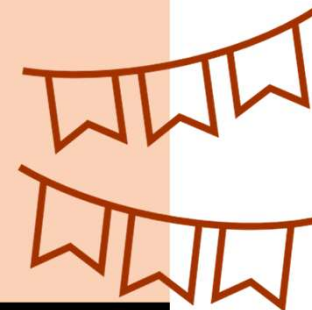
小・中規模イベント 内訳と開催報告記事 <ひろげる>



開催期間	イベントタイトル	参加者数
2025/5～2026/1	おしゃべりラウンジ／Conversation Lounge (全13回) [日本語版・英語版・韓国語版] 「今日だけ、別の名前で呼ばれたい。／わたしのなまえはわたしがきめる!」、 「昨日は国際ノンバイナリの人達の日でしたね～! Let's talk!」、ボードゲーム、ゆるっとエンタメトーク、期末期間! 息抜きをしよう!、Special Conversation Lounge with Jacopo Miliani、その他テーマなしのイベント	71
2025/4/21	出張GSセンター in 所沢	11
2025/4/24	出張GSセンター in 西早稲田	31
2025/7/23	アライ道場 (GSのことをオリジナルゲームで学ぼう)	21
2025/7/28	～Aro/Aceスペクトラム上にいる人&そうかもしれない人へ～「あたりまえ」の恋愛が分からない私たちのしゃべり場 2025	14
2025/9/29	LGBTQ+ & そうかもしれない人のための就活就労2025	26
2026/1/26	～LGBTQ+の学生や、そうかもしれない学生へ～はじめてのナチュラルメイク講座	20

※各イベントタイトルをクリックすると開催報告記事等にアクセスいただけます。

大規模・コラボレーションイベント 内訳と開催報告記事 <ひろげる>



開催期間	イベントタイトル	参加者数
2025/7/12	「Aro/Ace調査2024」調査結果概要報告会	160
2025/8/2 -2025/8/3	オープンキャンパス	土曜・日曜合計 78
2025/10 -2025/12	スチューデント・ダイバーシティ・センター（SDC）主催 ダイバーシティ月間 （GSセンター主催Queering Waseda! Pride Weeks 2025含む）	全24イベント 全参加者1,000人以上

※各イベントタイトルをクリックすると開催報告記事等にアクセスいただけます。

Queering Waseda! Pride Weeks 2025

内訳と開催報告記事<ひろげる>

開催期間	イベントタイトル	参加者数
2025/11/24～	橙子猫×GSセンター特別企画	66
2025/12/1	Queering the Stage! with Seiren Musical Project	100
2025/12/3	生理をクィアする	59
2025/12/5	Queering Waseda! 4-Campus Pride Parades – あなたらしさで早稲田を彩ろう! (戸山キャンパス)	25
2025/12/8	Queering Waseda! 4-Campus Pride Parades – あなたらしさで早稲田を彩ろう! (西早稲田キャンパス)	17
2025/12/10	Queering Waseda! 4-Campus Pride Parades – あなたらしさで早稲田を彩ろう! (早稲田キャンパス)	82
2025/12/12	Queering Waseda! 4-Campus Pride Parades – あなたらしさで早稲田を彩ろう! (所沢キャンパス)	12
2025/12/11	フィクションをリアルに～BL実写ドラマから考える優しい社会～	100
	合計	461



※各イベントタイトルをクリックすると開催報告記事等にアクセスいただけます。
 ※パレードおよびプレイベントの開催報告記事は共通です。

学外活動・来訪者の受入・ゲストとの交流 <ひろげる>

開催期間	イベント	参加者
2025/5/26	横浜商業高校2年生 訪問受入	横浜商業高校2年生、教職員、 本学GSセンター等教職員
2025/6/12	2015年学内開催「Waseda Vision 150 Student Competition」で総長賞を受賞し、GSセンター創設のきっかけとなった当時の学生団体のメンバーを迎え、GSセンター教職員と交流	ゲスト、 本学GSセンター等教職員、 学生スタッフ
2025/8/26	第3回LGBTQ+インクルーシブキャンパスネットワーク	16大学37名の教職員
2025/10/9	近畿大学「性の多様性教育推進プロジェクト」	近畿大学教職員 本学GSセンター教職員
2026/2/9	国立大学法人・機構監事 学生支援のあり方を考える研究会	各大学監事、 本学GSセンター等教職員

※各イベントタイトルをクリックすると開催報告記事等にアクセスいただけます。



メディア掲載 <ひろげる>



早稲田ウィークリー

2025/11/3

秋葉センター長へのインタビュー記事「東西古今の文化のうしほ 早稲田のダイバーシティについて考えよう」が配信されました。

<https://www.waseda.jp/inst/weekly/news/2025/11/03/136673/>

さんかくニュースNo.34

2025/9

ダイバーシティ推進室発行の学内誌で、GSセンターの取り組みが紹介されました。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/other/2025/09/19/19699/>



NHK「虹クロ」

セクシュアリティやジェンダーについて10代と語り合う番組

2025/10/7

「サークル・課外活動 ジェンダー・セクシュアリティ DE&I ガイドブック」を作成した学生スタッフや秋葉センター長が取材を受け、GSセンターの活動が紹介されました。

<https://www.web.nhk.tv/pl/series-tep-WYNW817V7Y?tep=ZNRV1WVY2M>

